

# 会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 25 年 2 月 13 日(水)	開催時刻	9 時 30 分から 11 時 30 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 24 年度第 11 回)		
出席者	荒井委員、荒木委員、石井信子委員、岩下委員、上原委員、斉藤委員、新谷委員、寺島委員、長岡委員、西川委員、西澤委員、牧野委員、宮下省二委員、宮下千元委員、宮島委員、山浦健太郎委員、山浦正嗣委員 (欠席委員)石井真奈美委員、岩木委員、山崎委員 (事務局)池田地域振興政策幹、北沢市民参加・協働推進課課長補佐、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第	<p>1 開会 皆さんおはようございます。 これより第 11 回城南地域協議会を開催します。</p> <p>2 会長あいさつ おはようございます。まだまだ雪が続いておりますが、体調維持に気をつけていただきたいと思います。一つ報告ですが、先日部会活動をスタートして以来、初めて部長会を開催しました。各部会の活動等確認、検討をし、それぞれの目標に向かって活動を進めていこうということになりました。今後、何か部会で取り組んでいくに当たっては、全体の皆さんの了解を得ながら段取りをしていく方法でお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>3 会議事項  資料・H25 わがまち魅力アップ応援事業選考要領 ・城南かわら版原稿</p> <p>会長： それでは、議題に沿って進めさせていただきます。各部会の報告を第 1 部会からお願いします。</p> <p>【第 1 部会】 委員： 第 1 部会では、これまで地域の里山に関する諸問題を検討して、以前全体会で協議いただきましたとおり、市の農政課・農業委員会・J A 信州うえだの担当の</p>		

方と懇談会をもちました。農政課では市の耕作放棄地の再生事業、農業委員会では耕作放棄地の調査・対策を受け、JA信州うえだでは再生地に適した作物等の栽培、家畜での再生事業の実例と説明をそれぞれ受けました。

次に小牧・諏訪形地域で、実際に荒廃農地の現地確認を行いました。今後の部会の方針としましては、荒廃農地の現状の把握、モデル自治会を選定して実態調査を行い、それに基づいてリストを図面に落とし、その後、どんな対策が考えられるか検討してまいりたいと思っております。荒廃農地の解消に向けた農作物栽培等について先進地を視察したり、直売所を有効活用したイベント等の取組の事例等、今後、木曾・伊那・山梨方面での視察を行いたいと考えております。

委員： 視察は第1部会だけですか。全体で可能ですか。

委員： 今のところ第1部会での予定ですが、この後の部会で話を詰めたいと思います。

会長： 今の第1部会からの提案は、まだ全体協議で決定したわけではありませんのでお願いします。

会長： 続いて第2分科会をお願いします。

#### 【第2部会】

委員： 第2部会では、生活道路の安全性整備というテーマを優先課題として取り組んでいます。川辺小、南小、城下小に出向いて通学路の安全マップをそれぞれいただいてまいりました。城下小のマップは分かり易く、見やすいということが分かりました。そんな中、通学路の中の危険箇所や問題点として、城下小25箇所、南小35箇所、川辺小60箇所ほど挙がっています。具体的にそれらの場所がどんな状況なのかを、確認したり見直したりする必要がある場所を検討しながら、今後スクールゾーンの設定や一時停止箇所の喚起のための看板設置箇所の検討やカラー舗装等の対策などを提言する必要があるとすれば、そのような検討・研究を進めていきたいと考えています。

会長： ご苦労様でした。ご質問ありますか。無いようでしたら第3部会をお願いします。

#### 【第3部会】

委員： 第3部会では、地域で子どもを育てるまちづくりについて、先行して取り組んでいます。子ども未来部と意見交換をしたり、泉田、下之条、川辺保育園を現地視察してきました。城下保育園はこれからになります。ひととおり地域の保育園

の状況を確認した後、問題点等をまとめた上で、高齢者対策に関するテーマに移っていきたいと考えています。今後、市の担当課との意見交換や福祉マップの取組、地域の課題の洗い出しなどについて検討を進めてまいります。

会長： 私も保育園の視察に行ったことがあります。実際行ってみますと雨漏りがあるってつぎはぎして補修の繰り返しを行っていたり、いろいろな課題があります。園によって環境が全く違います。現状はどうなっているのかという把握は大事だと思います。何か質問はございますか。 なければ第4部会お願いします。

#### 【第4部会】

委員： 第4部会は、地域内分権の推進と実行が取組のテーマです。平成32年まで取り組んでいくことになっています。これまで、市の担当者と意見交換を行ったり、自治基本条例の中身について勉強したり、部会の全員の知識を共通認識として共有するために取り組んできました。今後長野市、松本市、飯田市の取組を参考にさせていただきながら、課題等を参考にお聞かせいただくために日帰りの視察も検討していきたいと考えています。まだ、具体的にはなっていませんが、他市の事例について実際の情報を研究しながら進めていきたいと考えています。

会長： 意見書が出せるようにご苦労ですがよろしくお願いします。  
全体を通して質問等がありますか。

委員： 第1部会ですが、先程の視察の件で、ご賛同いただけますでしょうか。

委員： 研修はいいことだとは思いますが。私も他の視察に行かせてもらっていますので分かりますが、部会で検討されたこの日程では厳しいと思います。また、この城南地域と同等規模の地域の視察先を検討して、これを聞いてみたいという目的意識をはっきりさせて、何がやりたいことなのか具体的に提案してほしいです。それから順番として相手と交渉しながら視察に行きたい旨を全体協議にかけて賛同を得たら、もう少しスムーズに話が進むと思います。

会長： ご意見ありがとうございました。これについては、また具体的にになったら提案してください。

会長： 次にわがまち魅力アップ事業について事務局から報告があります。

市民参加・協働推進課： お手元の資料に沿ってお話させていただきます。

(資料を基に説明)

会長： はい。ありがとうございました。資料をよく読んで審査会に臨んでいただきたいと思います。何か質問ありますか。

委員： 事前に送付されるとは何日前位ですか。

事務局： 例年、開催日の1週間位前、今年の場合3月20日頃に送らせていただきます。

委員： 備品については、10/10補助ということで、より購入しやすくなりましたが、高価なものでも必要ならよいのですか。

事務局： 受付をした際に何故それがこの事業に必要なのかを確認し、協議にかけさせていただきます。事務局としてもその必要性を確認したいと思います。

委員： 関連して、例えばパソコン等もいろいろと性能があると思いますが、そういった判断はどうするのですか。

事務局： なぜ、そのパソコンが必要なのかを説明していただき判断していきたいと思えます。

委員： 昨年のプレゼンの際は、下之条自治会の申請に対して、とにかく安全面を重視した事業になるように協議会として指導したと思いますが、そういうやりとりはしないということですか。

事務局： 昨年のケースでは、申請に対してプレゼンの中で申請者と合意が図られ、修正されたと思いますが、そこまで時間がとれない場合がありますので、あくまで個人的な意見はプレゼン終了後の全体会の審議の中で出させていただいて、プレゼン中の質疑では、「どのように考えていますか」という内容に留めていただきたいと思えます。時間が十分取れば別ですが。

また、いろいろな内容(事業説明)があると思えますので、ケースバイケースで対応していただくことになろうかと思えます。

会長： 他にありますか。それでは次に広報委員よりお願いします。

広報委員： はい。城南かわら版3月号の件で少しお話をさせていただきます。かわら版

の内容は、今回はA4版を4ページ、カラー刷り、城南地域全戸配布で3月16日発行予定です。すでに原稿はお願いしてありまして、校正等は広報委員に任せていただきたいと思います。

会長： ご苦労様です。それでは、以上で会議事項は終了します。お疲れ様でした。各部会へお願いします。

(部会開催)

#### 4 次回会議の開催と日程について

第12回城南地域協議会 平成25年3月27日(水)

#### 5 閉会